

最高裁秘書第3873号

令和7年12月4日

林弘法律事務所

弁護士 山中 理 司 様

最高裁判所事務総長

司法行政文書不開示通知書

10月27日付け（11月4日受付、第070251号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示しないこととしましたので通知します。

記

1 開示しないこととした司法行政文書の名称等

令和7年10月25日以降の mints につき、「新規申立一覧」のリンクをクリックしないように日弁連に依頼するのではなく、「提出ボタン」のクリックを切ることによって文書作成の練習を弁護士ができるようにしなかった理由が書いてある文書

2 開示しないこととした理由

1の文書は、作成又は取得していない。

（注）この判断に苦情がある場合は、この通知を発した日（本通知書の右上に記載された日付）の翌日から起算して3か月の間、最高裁判所事務総局秘書課に対して苦情の申出をすることができます。

（担当）秘書課（文書開示第二係） 電話03（4233）5240（直通）